

所在地

宍粟市一宮町森添字宮山

分類区分

人の暮らしに密接に関わる自然景観

眺望性

遠景・中景・近景

主な視点場

野道

保全制度

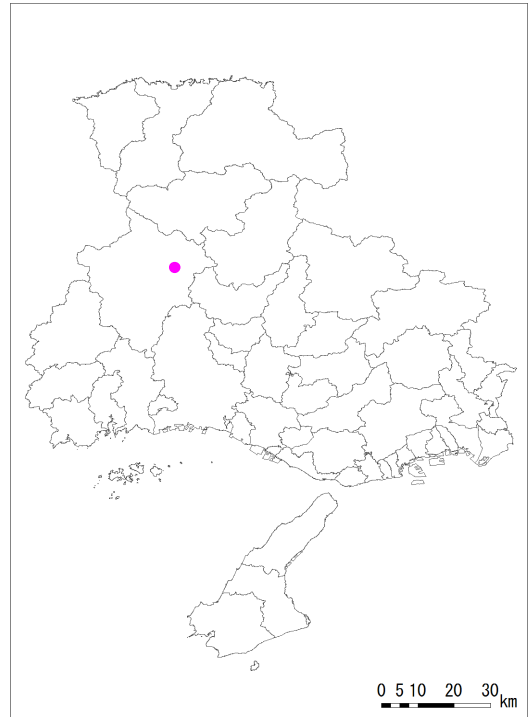
—

概要

社を作らずに村はずれの丘を御旅所とし、川や春の野山を愛でる祭。里山、田畑、野道の畦といった何気ない自然が支える典型的な農村景観が構成され、祭りがその大切さを再認識する場となっている。

保全に対する留意点

美しい景観を保つために里山や畦の継続的な管理が必要である。



写真提供：宍粟市